

# 東京の労働力

平成18年10～12月平均結果 -

「労働力調査」(総務省所管)の東京都分について、平成18年10～12月平均の集計結果を公表します。結果の概要は、次のとおりです。

就業者数は、「平成17年4～6月平均」以来6期ぶりの減少  
完全失業者数は、前年同期に比べ男性が減少、女性は増加

## 主な特徴 (表1、統計表第2表、統計表参考)

### (労働力人口)

労働力人口は676万3千人で、前年同期に比べ9万4千人(1.4%)減少した。

- ・平成16年10～12月平均以来8期ぶりの減少となった。
- ・男性は5万2千人(1.3%)、女性は4万1千人(1.5%)それぞれ減少した。

### (就業者数)

就業者数は646万3千人で前年同期に比べ9万7千人(1.5%)減少した。

- ・「平成17年4～6月平均」以来6期ぶりの減少となった。
- ・男性は5万人(1.3%)、女性は4万7千人(1.8%)それぞれ減少した。
- ・男性は6期ぶり、女性は12期ぶりに減少となった。

### (完全失業者数)

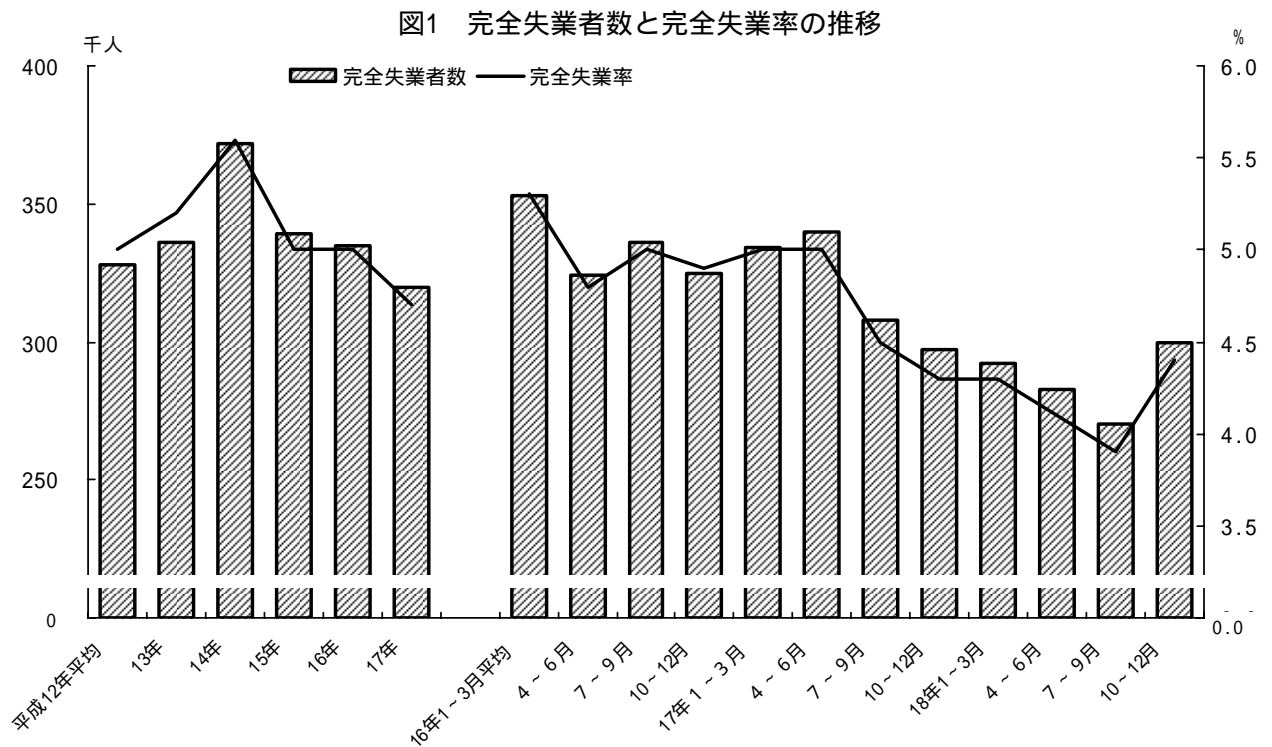
完全失業者数は30万人で前年同期に比べ3千人(1.0%)増加した。

- ・男性は2千人(1.1%)減少したが、女性は5千人(4.4%)増加した。

### (完全失業率)

完全失業率は4.4%で、前年同期に比べ0.1ポイント上昇となった。

- ・「平成17年4～6月平均」以来6期ぶりの上昇となった。
- ・男性は4.5%、女性は4.3%となった。前年同期に比べ、男性は変化がなく、女性は0.2ポイント上昇した。



## 1 労働力人口

労働力人口は676万3千人となり、前年同期に比べ9万4千人(1.4%)減少した。

平成16年10～12月平均以来8期ぶりの減少となった。

男女別にみると、男性は401万7千人、女性は274万7千人となり、前年同期に比べ、男性は5万2千人(1.3%)、女性は4万1千人(1.5%)それぞれ減少した。

(表1、統計表第2表 P8、P9 )

表1 就業状態別、男女別15歳以上人口

(単位 千人、ポイント、%)

就業状態等	男女計	男	女	対前年同期					
				増減数			比		
				男女計	男	女	男女計	男	女
15歳以上人口	11 066	5 468	5 598	84	38	46	0.8	0.7	0.8
労働力人口	6 763	4 017	2 747	- 94	- 52	- 41	-1.4	-1.3	-1.5
就業者数	6 463	3 836	2 627	- 97	- 50	- 47	-1.5	-1.3	-1.8
完全失業者数	300	181	119	3	- 2	5	1.0	-1.1	4.4
非労働力人口	4 296	1 448	2 848	182	89	93	4.4	6.5	3.4
完全失業率	4.4	4.5	4.3	0.1	0.0	0.2			

\* 15歳以上人口には、分類不能・不詳を含むため内訳の合計とは必ずしも一致しない。

## 2 就業者

### (1) 就業者の推移

就業者数は646万3千人となり、前年同期に比べ9万7千人(1.5%)で「平成17年4～6月平均」以来6期ぶりの減少となった。

男女別にみると、男性383万6千人、女性は262万7千人であり、前年同期に比べ、男性は5万人(1.3%)、女性は4万7千人(1.8%)、それぞれ減少した。

男性は6期ぶりに減少し、女性は12期ぶりに減少となった。

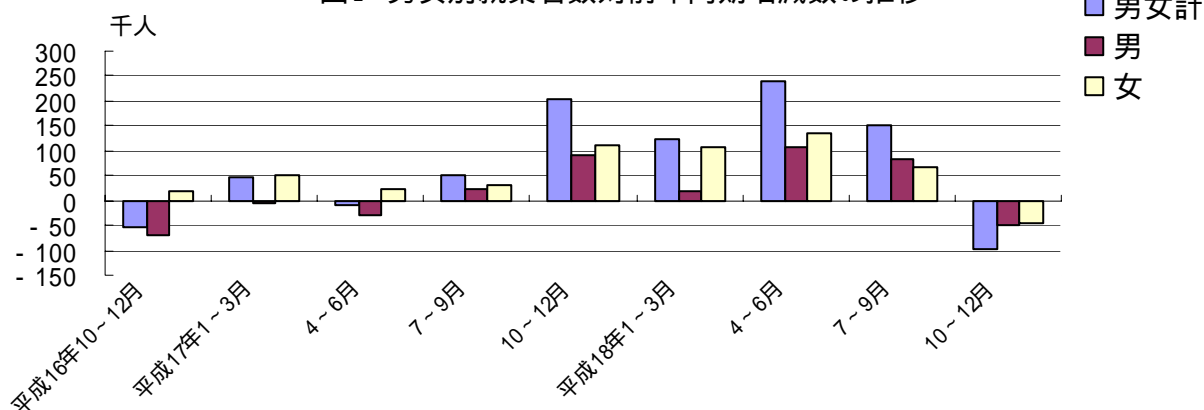
(表1、表2、図2、統計表第2表 P8、P9 )

表2 男女別就業者数の推移

(単位 千人)

就業者数		16年	17年				18年			
		10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
実数	男女計	6 356	6 348	6 419	6 483	6 560	6 473	6 660	6 633	6 463
	男	3 795	3 821	3 832	3 819	3 886	3 839	3 938	3 902	3 836
	女	2 561	2 527	2 587	2 663	2 674	2 634	2 722	2 730	2 627
対前年同期増減数	男女計	- 52	46	- 9	52	204	125	241	150	- 97
	男	- 68	- 5	- 30	23	91	18	106	83	- 50
	女	17	50	22	29	113	107	135	67	- 47

図2 男女別就業者数対前年同期増減数の推移



### (2) 雇用者数の推移

就業者を従業上の地位別でみると、雇用者数は562万7千人となり、前年同期に比べ12万5千人(2.2%)減少した。

男女別にみると、男性は330万5千人、女性は232万2千人となり、前年同期に比べ、男性は7万4千人(2.2%)、女性は5万1千人(2.1%)それぞれ減少した。

(表3、統計表第1表<P7>)

表3 雇用者数の推移

(単位 千人)

雇用者数		16年	17年				18年			
		10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
実数	男女計	5 529	5 520	5 675	5 643	5 752	5 722	5 931	5 845	5 627
	男	3 297	3 318	3 371	3 299	3 379	3 363	3 488	3 416	3 305
	女	2 232	2 202	2 304	2 344	2 373	2 360	2 444	2 429	2 322
対前年同期増減数	男女計	- 40	18	11	- 23	223	202	256	202	- 125
	男	- 61	- 13	- 4	- 18	82	45	117	117	- 74
	女	20	31	15	- 5	141	158	140	85	- 51

### (3) 非農林業雇用者数

非農林業雇用者数全体では562万2千人となり、前年同期に比べ12万4千人(2.2%)減少した。従業者規模別で見ると、「1~29人」は、前年同期に比べ3万1千人(1.7%)、「30~499人」は4万4千人(2.5%)それぞれ減少したが、「500人以上」は1万3千人(0.8%)増加した。(表4)

表4 従業者規模別非農林業雇用者数 (単位 千人、%)

規 模	非農林業雇用者数			対 前 年 同 期					
	男女計	男	女	増減数			比		
				男女計	男	女	男女計	男	女
*総 数	5 622	3 303	2 319	- 124	- 73	- 51	-2.2	-2.2	-2.2
1~29人	1 748	1 009	739	- 31	- 22	- 9	-1.7	-2.1	-1.2
30~499人	1 727	1 001	726	- 44	- 43	- 1	-2.5	-4.1	-0.1
500人以上	1 728	1 053	675	13	40	- 27	0.8	3.9	-3.8

\* 総数には、官公・従業者規模不詳を含む。

### (4) 主な産業別就業者数及び雇用者数

就業者数をみると「運輸業」「サービス業」は前年同期に比べ増加したが、その他の産業は減少した。雇用者数も同様に、前年同期に比べ「運輸業」「サービス業」は増加したが、その他の産業はいずれも減少した。(表5)

表5 主な産業別就業者数及び雇用者数 (単位 千人、%)

産 業	就 業 者			雇 用 者		
	実 数	対前年同 期増減数	対前年同期 比	実 数	対前年同 期増減数	対前年同期 比
建 設 業	436	- 27	-5.8	355	- 27	-7.1
製 造 業	771	- 42	-5.2	710	- 12	-1.7
情 報 通 信 業	435	- 8	-1.8	411	- 14	-3.3
運 輸 業	340	20	6.3	306	20	7.0
卸 売・小 売 業	1 171	- 25	-2.1	1 045	- 46	-4.2
金 融・保 険 業	235	- 24	-9.3	231	- 21	-8.3
不 動 産 業	159	- 2	-1.2	138	- 5	-3.5
飲 食 店、宿 泊 業	435	- 2	-0.5	338	- 26	-7.1
医 療、福 祉	514	- 14	-2.7	478	- 2	-0.4
教 育、学 習 支 援	256	- 47	-15.5	229	- 41	-15.2
サービス業(他に分 類されないもの)	1 298	69	5.6	1 044	50	5.0

## 3 完全失業者

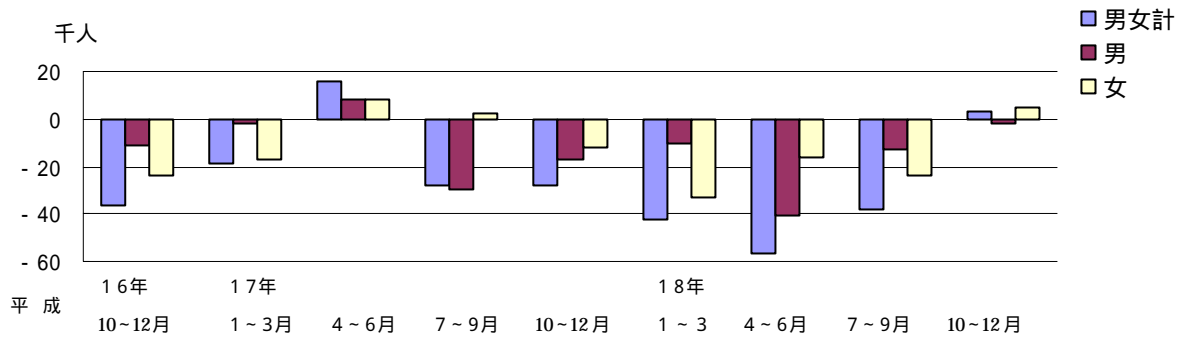
### (1) 完全失業者数の推移

完全失業者数は30万人で、前年同期に比べ3千人(1.0%)増加した。男女別にみると、男性は前年同期に比べ2千人(1.1%)減少したが、女性は5千人(4.4%)増加した。(表1、表6、図1、図3)

表6 男女別完全失業者数の推移 (単位千人)

完全失業者数		16年	17年				18年			
		10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
実 数	男女計	325	334	340	308	297	292	283	270	300
	男	200	207	201	175	183	197	160	162	181
	女	126	128	139	133	114	95	123	109	119
対前年 同 期 増減数	男女計	- 36	- 19	16	- 28	- 28	-42	-57	-38	3
	男	-11	-2	8	-30	-17	-10	-41	-13	-2
	女	-24	-17	8	2	-12	-33	-16	-24	5

図3 男女別完全失業者対前年同期増減数の推移



(2) 完全失業率

完全失業率は4.4%となり、前年同期に比べ0.1ポイント上昇した。

「平成17年4～6月平均」以来6期ぶりの上昇となった。

男女別にみると、男性は4.5%、女性は4.3%となった。前年同期に比べ、男性は変化がなく、女性は0.2ポイント上昇した。（表7、図1、統計表第2表<P8>）

表7 年齢階級別、男女別完全失業率 (単位 % ポイント)

区分	総数	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上	
実数	男女計	4.4	6.1	5.8	4.0	3.1	4.7	2.1
	男	4.5	6.4	6.3	4.0	3.0	4.7	1.9
	女	4.3	5.8	5.0	4.2	3.2	4.7	2.1
対前年同期増減率	男女計	0.1	-2.0	1.3	0.3	-1.0	0.8	-0.5
	男	0.0	-1.2	1.9	0.1	-1.5	0.1	-1.3
	女	0.2	-2.4	0.4	1.0	-0.4	1.7	0.5

(3) 完全失業率の全国、南関東との比較

6期ぶりに上昇し、「平成17年7～9月平均」以来5期ぶりに全国水準を上回った。

全国の完全失業率は3.9%となり、前年同期に比べ0.4ポイント、南関東（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）は3.9%となり、前年同期に比べ0.2ポイントそれぞれ低下した。（統計表参考<P15>、図4）

図4 東京都と全国、南関東の完全失業率の推移

